

2022年10月28日

ローム株式会社

佐藤研一郎の意志を紡ぐコンサートにショパンの大家が出演

「Ken Sato Memorial Concert Vol.2」を開催



ローム株式会社(本社:京都市)が支援する公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション(京都市)は、2023年1月15日(日)に「Ken Sato Memorial Concert Vol.2」を開催いたします。

ローム株式会社の創業者であり、ローム ミュージック ファンデーションを設立した佐藤研一郎(1931年～2020年)は、経営者でありながら、文化人としても音楽文化の普及と発展に尽力。自身の愛する音楽を通じて社会に貢献するため、数多くの音楽文化支援活動を行ってきました。そして、故人の意志を末永く紡いでいこうと2022年1月よりスタートしたのが「Ken Sato Memorial Concert」です。「お客様にお喜びいただけること」を大切にしていた故人らしく、ロームシアター京都のステージを彩り豊かな花で飾り、一流の音楽家の演奏をお届けいたします。

【コンセプト】

かつてピアニストを目指していた佐藤研一郎の音楽への想いを形にするために、世界で活躍する一流の音楽家によるコンサートを毎年1月にロームシアター京都にて開催し、音楽文化の普及に貢献する。

【Ken Sato Memorial Concert Vol.2について】

日本ショパン協会の会長であり、ショパン国際コンクールでも審査員を務めたピアニスト海老彰子が、ノクターン・バラード・マズルカなど、色彩豊かなショパンの魅力をお届けします。ショパニスト海老彰子が奏でる色彩のうつろいをお楽しみください。



佐藤研一郎(Ken Sato)

<出演者 海老彰子より>

ローム ミュージック ファンデーションの音楽活動支援制度が有る、と言う事を知ったのは、私にとっては比較的遅く、数年前の事でございました。若手の音楽家だけでなく、音楽活動を企画する団体にも、その活動を支援されておられると知り、ローム ミュージック ファンデーションの御協力には大変感銘を受けたものでした。荒浪の人生に、音楽は無くってはならない人間の宝物ですが、音楽家を目指す人生は、中々一筋縄ではゆかぬモノが有り、皆必ず苦勞しております。先ずは親の協力、しいては公共の支援を受けながら道を極める事が殆どです。ローム ミュージック ファンデーションの中心人物でいらっしゃる佐藤様にはお目にかかって直接感謝の念をお伝えする事が出来ませんでした。今縁あって今回ローム ミュージック ファンデーションから、このような光栄な音楽会の場を頂戴致しましたことを非常に有難く深く感謝致します。今は天国に居られます佐藤様、生前大好きでいらっやったというショパンの有名な夜想曲作品9-2。天才ショパンの究極の即興演奏を、彼の高弟ミクリが1879年に出版した版があり、本公演ではこのバージョンも一緒に2つの方法で、佐藤様に想いを馳せながら演奏致します。皆様にもお楽しみ頂ければ幸せに存じます。



©Akira Muto

Vol.2出演者:海老彰子(ピアノ)

公 演 名 : ROHM CLASSIC SPECIAL

Ken Sato Memorial Concert Vol.2

～ショパニスト海老彰子が贈る色彩のうつろい～

日 程 : 2023年1月15日(日) 14:00 開演(13:20 開場)

会 場 : ロームシアター京都 サウスホール(京都市左京区岡崎最勝寺町 13)

出 演 者 : 海老彰子(ピアノ)

曲 目 : ノクターン 第2番 op.9-2 変ホ長調、バラード第1番 op.23 ト短調
マズルカ 第38番 op.59-3 嬰ヘ短調 他

入 場 料 : S席(1階) 4,000円 / A席(2階) 3,000円(全席指定・消費税込)

チケット販売 : 2022年10月29日(土) otowa (075-252-8255) 他にて販売開始

主 催 : 公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション

協 賛 : ローム株式会社

※本コンサートについてオンライン配信の予定はございません。

「Ken Sato Memorial Concert」は、美しいお花に囲まれたステージで一流の音楽家によるコンサートをお届けします。



Ken Sato Memorial Concert Vol.1 会場の様子

以上

Ken Sato Memorial Concert

Vol.2

ROHM CLASSIC SPECIAL

～ショパニスト海老彰子が贈る色彩のうつろい～

2023 1.15 | 日 | 14:00 開演 (13:20 開場)

ロームシアター京都 | サウスホール |

S席(1階) 4,000円 / A席(2階) 3,000円
(全席指定・消費税込)

【チケットお取り扱い】

- ロームシアター京都チケットカウンター 075-746-3201
- 京都コンサートホールチケットカウンター 075-711-3231
- チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード:228-151]
- イープラス <https://eplus.jp/otonowa/>
- otonowa 075-252-8255 ※電話予約のみ
- エラート音楽事務所 075-751-0617

《お問合せ》otonowa 075-252-8255

※未就学児のご入場はご遠慮ください。
※都合により内容等変更になる場合がございます。予めご了承ください。

主催: 公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション
協賛: ローム株式会社

Rohm Music
Foundation
ロームミュージックファンデーション



AKIKO EBI ALL CHOPIN PROGRAM 2023



©Akira Muto

Program

F.ショパン

●第1部

- ノクターン 第2番 op.9-2 変ホ長調
- ノクターン 第4番 op. 15-1 へ長調
- ノクターン 第5番 op.15-2 嬰へ長調
- ノクターン 第6番 op.15-3 ト短調
- ノクターン 第2番 op. 9-2 変ホ長調 (ミクリ版)
- 舟歌 op.60 嬰へ長調
- アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ op.22 変ホ長調

●第2部

- バラード 第1番 op.23 ト短調
- マズルカ 第36番 op.59-1 イ短調
- バラード 第2番 op.38 へ長調
- マズルカ 第37番 op.59-2 変イ長調
- バラード 第3番 op.47 変イ長調
- マズルカ 第38番 op.59-3 嬰へ短調
- バラード 第4番 op.52 へ短調

Ken Sato Memorial Concert

ROHM CLASSIC SPECIAL

Vol.2

||: ショパニスト海老彰子が贈る色彩のうつろい

経営者でありながら、文化人としても音楽文化の普及と発展に尽力した佐藤研一郎。自身の愛する音楽を通じて社会に貢献するため、数多くの音楽文化支援活動を行ってきた故人の功績を称え、美しいお花に囲まれたステージで一流の音楽家によるコンサートをお届けします。

ショパンを知り尽くした海老彰子がノクターン・バラード・マズルカなど、色彩豊かなショパンの魅力をお届けします。ショパニスト海老彰子が奏でる色彩のうつろいをお楽しみください。



©Tatsuo Sasaki

佐藤研一郎が所有していたピアノ

||: 佐藤研一郎と音楽 <1931年～2020年>

Ken Sato

半導体、総合電子部品メーカーであるローム株式会社の創業者、佐藤研一郎は、ヴァイオリニストの父を持ち幼いころから音楽に親しみ自然に音楽を志すようになりました。ピアニストになる夢を持ち続け研鑽を積んでいましたが、コンクールで思うような結果を出せず、その夢を諦めた佐藤研一郎は、ラジオ修理のアルバイトから興味をもった抵抗器の研究に没頭するようになります。そして自宅の風呂場で開発した「平行リード型固定抵抗器」の実用新案を基に、1958年に東洋電機製作所（ローム株式会社の前身）を創立し、音楽とは異なる道を歩み始めました。

会社を成長させる一方で、音楽を愛する気持ちを持ち続けた佐藤研一郎は、「音楽文化の支援活動」でその想いを形にしていきます。1965年『目で見える音楽史』出版に始まる様々な音楽文化支援活動を行い、1991年にこれらの活動を継続的かつ安定的に実施するために佐藤研一郎とローム株式会社が中心となって、音楽文化支援を行う『財団法人 ローム ミュージック ファンデーション』（現在は「公益財団法人」）を設立しました。

ローム ミュージック ファンデーションの理事長として、音楽文化の普及と発展のために様々な事業を行いました。特に若い音楽家の支援に力を入れていました。それは、自身が「音楽家になることの苦勞」を一番理解していたからでした。同時に、「音楽ってというのは、一人だけで上手に弾けるようになるわけじゃない。チケットを買って聴きに來てくれる人がいるから、舞台上で弾こうって気にもなる。支援の目的として聴衆を育てるのも大事なこと。」と、多くの人に音楽を親しんでもらいたいとも願っていました。その想いはいつまでも色褪せることなく、ローム ミュージック ファンデーションの理念に受け継がれ、現在も多くの音楽家への支援、そして音楽を親しんでいただく機会を増やすことに繋がっています。



©Akira Muto

||: ピアニスト 海老彰子

Akiko Ebi

パリと東京を拠点に活躍する、本格実力派ピアニスト。たおやかな日本人らしさを忘れない温かみのある人柄は、世界中の演奏家から厚い信頼を得ている。東京藝術大学在学中に第41回日本音楽コンクール優勝後、フランス政府給費留学生として研鑽を積む。パリ国立高等音楽院最優秀首席卒、同研究科卒。ロン＝ティボー国際コンクールで第2位グランプリと4種の特別賞をA.ルービンシュタイン氏等から受けるほか、ショパン国際コンクールの上位に入賞して以来、世界37か国で活躍している。仏政府から文芸シュバリエ勲章、パリ名誉市民メダル、エクソン・モービル音楽賞本賞（日本）等を受ける。アルグリッチとのピアノ・デュオ・コンサートは全欧州各国や日本でもテレビ放映され、大いに好評を博した。近年、後進の育成にも力を注ぎ、世界各国からマスタークラスの依頼も多い。第8回及び第9回浜松国際ピアノコンクール審査委員長。ロン＝ティボー等多くの主要国際音楽コンクールに審査員として携わり、第17・18回ショパン国際コンクールでも審査員を務めた。横浜市招待国際ピアノ演奏会企画委員長。元日本大学芸術学部大学院教授。元東京芸術大学ピアノ科客員教授。日本ショパン協会会長。

オフィシャル・ホームページ <https://www.japanarts.co.jp/artist/akikoebi/>

お客様の安全・安心のために 新型コロナウイルス感染症対策について

その他
新型コロナウイルス感染症対策は
ローム ミュージック ファンデーション
WEBサイトを参照ください。

- ☐ 購入の際は、氏名と電話番号を必ず登録ください。
- ☐ 会場内はマスク着用必須とさせていただきます。
- ☐ 入場時の検温、手指消毒にご協力ください。37.5度以上の発熱があるお客様はご入場いただけません。
- ☐ 出演者への入待ち、出待ち、面会はお断りください。また、手紙、花、プレゼントなどはお預かりできません。

～音楽を育み、豊かな文化を～

ローム ミュージック ファンデーションは音楽文化の発展・普及のために これからの音楽界を担う若い音楽家の育成や、音楽をより身近にするため多くのコンサートを開催・支援することで聴衆の拡大を目指しより良い社会づくりに貢献しています。

音楽文化の発展【音楽家の育成】



奨学援助



音楽文化の普及【聴衆の拡大】



ローム ミュージック フェスティバル



Kyoto×Classics (配信公演)

ローム ミュージック ファンデーション
Webサイト

その他の
活動など事業の
詳細はこちら→

